



毎月05日は「れんごうの日」
「連合奈良の日」7月 テーマ「ワークルール」

ワークルールを理解して安心して働こう！！

中和地協は、7月5日「連合奈良の日」の街宣行動を近鉄大和高田駅で実施しました。今月のテーマは「ワークルール」で、友好推薦議員の西川繁和大和高田市議会議員、中村良路、筒井寛香芝市議会議員にご参加いただき、「ワークルール」の周知に向けた訴えを行いました。また、労働組合・連合奈良は、「必ずそばにいる存在」として、声をあげることが難しい方や職場に相談窓口がない方など、一人で悩まずに連合労働相談窓口「0120-154-052」へご相談いただくように訴えました。みなさんのご相談にしっかりと寄り添います。



笠谷 卓見 中和地協 議長
 中村良路 香芝市議会議員
 筒井寛 香芝市議会議員

はたらくのそばで
 ともに歩む



連合が実施している労働相談には、
年間1万7千件もの
 相談が寄せられます。



ワークルールを知っていれば
トラブルにならなかった
 例も多くあります。

こうしたことから、連合では働く
 上で知っておきたいワークルール
 や困ったときに相談できる窓口な
 どを動画にまとめました。
 ぜひご視聴ください！



Workルールラップ
 [QRコード]

連合奈良「原爆展」イオンモール大和郡山で開催

連合奈良は、今年も「原爆展」を開催します。本年度は、イオンモール大和郡山で7/25(木)～31(水)の開催となります。

連合は、核兵器廃絶に向けた取り組みとして、8月6日広島、9日長崎に於ける平和集会の開催をはじめ、世界の恒久平和の実現に向けて取り組んでいます。ヒロシマ・ナガサキに原爆が投下されて79年、ウクライナ戦争は収束が見えない状況であり、かつてない危機的状況となっています。

「忘れないこと・語り継ぐこと・繰り返さないこと」をテーマに連合近畿ブロックが各府県で展示しています。奈良県では、「原爆の絵」も展示しており、核兵器の恐ろしさや悲惨さ、平和の大切さを再認識する機会として、訪れていただけたと思います。皆さんとともに平和の尊さについて考えあいたいと思います。

戦争を知らない
 私たちができること
 忘れないこと
 語り継ぐこと
 繰り返さないこと

原爆展

「願う」平和から「叶える」平和へ

日時：2024年7月25日(木)～31日(水)
 時間：10:00～17:00【観覧無料】
 場所：イオンモール大和郡山 2階イオン前
 主催：日本労働組合総連合会 奈良県連合会

～高校生が被爆体験を絵に描く～
「次世代と描く 原爆の絵」展

被爆者が高齢化するなか、広島市立基町高等学校(普通科創造表現コース)の学生さん達が、被爆体験証言者の記憶に残る被爆時の光景を絵画にし、被爆の真相を絵画として後世に残すこと、そして、絵画の作成を通して、被爆者を思いを受け継ぎ、伝えるものとして作成されました。(※展示は複製画です)



昨年の様子